

安全データシート

作成日 2016年4月28日
バージョン 1.0
改訂日 2017年1月1日
バージョン 1.1
改訂日 2017年5月15日
バージョン 1.2
改訂日 2021年4月1日
バージョン 1.3
改訂日 2022年10月1日
バージョン 1.4

1. 化学製品及び会社情報

製品名 DAC オイル
会社名 デンツプライシロナ株式会社
住所 〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目21番1号 住友不動産汐留浜離宮ビル
担当部門 信頼性保証本部
電話番号 03-6264-2802
FAX 番号 03-6264-2773
推奨用途 滅菌器用潤滑油

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : GHS 分類基準に基づく危険有害性のある混合物には分類されない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	濃度
合成炭化水素油(エステル油)	-	-	50-100%

4. 応急措置

一般情報 横臥位にして、安定した状態で移動させる。
吸入した場合 影響を受けた人は危険エリアから連れ出し、横にする。
新鮮な空気を供給する。異常を感じた場合は、医師に相談する。
患者に意識がない場合は、移動させるために、横臥位に安定させて寝かせる。
皮膚に付着した場合 影響を受けた人は新鮮な空気を吸わせ、安静にさせる。
通常、本品は皮膚に刺激を与えない。
汚染された衣類は直ちに取り除く。
水と石鹸で洗い流す。
目に入った場合 皮膚刺激が続く場合は、医師に相談する。
瞼を上げた状態で、流水で数分間洗い流す。
医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合 症状が持続する場合は、医師に相談する。
口をゆすぐ。
吸引する。
仰向けで寝ている間に嘔吐した場合は、うつむけにする。
嘔吐しないようにすること。直ちに医師を呼ぶこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 二酸化炭素、粉末又は水スプレー。
火災が大きい場合は、水スプレー又は耐アルコール性泡消火剤を使用。
環境条件に適した消火方法を用いる。
使ってはならない消火剤 大量の水噴射
特有の危険有害性 火災の場合、一酸化炭素が生成される可能性がある。
消化を行う者の保護 自給式呼吸器を備えた保護具を着用する。
完全防護服を着用する。
その他の情報 火災にさらされた容器は水噴射により冷却する。
規程に準じて火災や消火剤で汚された残骸は廃棄する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項及び緊急時措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法と材質	漏出した製品で滑る危険性 危険エリアから人を移動させる。 保護衣を着用する。 適切な換気を確実に実施する。 ガス/ほこり/エアゾールから呼吸保護器具を使用して保護する。 下水や地表/地下水に入れないこと。 給水ラインや下水道へ漏出した場合は、それぞれの管轄機関に連絡する。 液体凝固剤(砂、珪藻土、酸結合剤、汎用結合剤、おがくず)で吸収する。 汚染されたものは、13 の廃棄上の注意に従って廃棄する。
---	--

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項 火災爆発防止に関する注意事項 保管 保管場所及び容器 共通保管所に保管する場合 その他の保管条件	適切に使用された場合、特別な注意は必要ない。 エアゾールの形成を防ぐ。 容器はしっかり封をする。 オイルの混濁を避ける。 室内、特にフロアレベルでの換気を確実にする。(ガスは空気よりも重い) 化学物質を扱う場合は、通常の注意事項は遵守する。 特別な措置は不要。 発火源は遠ざける。禁煙。 凍結から保護する。 オリジナルの容器のままに保管すること。 冷所に保管すること。 食物から離して保管すること。 酸化剤から離して保管すること。 換気の良い場所に容器を保管すること。 熱と直射日光から保護する。 しっかり封をした容器を涼しく、乾いた場所で保管する。
--	--

8. 暴露防止及び保護措置

管理パラメーター

作業場で監視すべき成分の限界値 本品は、作業場で監視すべき危険値をもつ材料量は含まない。

・DNELs (Derived No-Effect Levels、導出無影響レベル)		
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール		
皮膚	DNEL	8.3mg/kg (Arb、任意)
吸入	DNEL	5.3mg/m ³ (Arb、任意)
・PNECs (Predicted No-Effect Concentrations、無影響濃度予測値)		
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール		
PNEC	1.29mg/kg (淡水底質)	
	1.04mg/kg (土壌)	
	0.004mg/l (淡水)	
	100mg/l (微生物活動)	
	0.0004mg/l (海水)	

暴露防止

一般的衛生保護手段 呼吸用保護具 手の保護 手袋の材質 手袋材料の浸透時間	皮膚から遠ざけるか長時間の接触を避ける。 換気が不十分な場合には、適切な呼吸保護具を使用する。 短期間のばく露や低濃度の汚染の場合には、呼吸フィルター装置を使用する。 集中的又は長時間のばく露の場合には、自給式呼吸器を備えた保護具を使用する。 手袋の材質は、製品/物質/成分に対する耐性と不浸透性を有すること。 未試験のため、製品/成分/化学薬品混合液に対する手袋の材質については、推奨できない。 手袋の材質は浸透時間、拡散速度、分解速度を考慮して選択する。 ニトリルゴム (NBR) 適切な手袋の選択は、素材だけでなく品質保証にも左右され、製造所から製造所へと多様化するものである。製品は複数の物質から成るため、手袋材料の耐久性は、事前に予測することはできず、それゆえ利用前に事前に確認するべきである。 浸透性 : EN374 0.7mm 480 分(8 時間)以下 EN374 第三部による浸透時間は、実際の使用条件に基づいて決定されているわけでは ありません。従って、最長使用時間は、浸透時間の 50%までを推奨します。 正確な破過時間は、保護手袋のメーカーに確認してください。
---	--

眼の保護

詰め替え時には、ゴーグルの着用を推奨する。

9. 物理的及び化学的性質

形状	液体
色	ライトイエロー
臭気	特有の臭い
沸点/沸点範囲	特定できない
流出点	<-40°C (DIN ISO 3016)
引火点	>200°C
可燃性(固体・ガス)	適用しない
分解温度	未定
自己発火	自己発火する製品ではない
爆発の危険性	未定
蒸気圧	<0.001 hPa (20°C)
密度	0.85 g/cm ³ (20°C)
水溶解性/混和性	混和しない又は混合しにくい
分配係数	未定
粘着性	
運動学的	25mm ² /s (40°C)
溶剤	
有機溶剤	0.0%

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	通常取り扱いでは分解しない。
危険有害反応可能性	既知の危険反応はない。
避けるべき条件	関連情報なし
混蝕危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	加熱分解により、ホルムアルデヒド、一酸化炭素、二酸化炭素、メタノールを発生する可能性がある。

11. 有害性情報

急性毒性 既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

分類に関連する LD/LD ₅₀ 値		
2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール		
経口	LD ₅₀	>5000mg/kg (ラット)
皮膚	LD ₅₀	>5000mg/kg (ラット)
皮膚刺激		なし (うさぎ)
目刺激		なし (うさぎ)

皮膚腐食/刺激	刺激の影響
重篤な目損傷/刺激	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
吸入又は皮膚感作性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
生殖細胞変異原性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
発がん性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

生殖毒性	
2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	
NOAL	100mg/kg (うさぎ)

既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
吸引性呼吸器有害性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

12. 環境影響情報

水生毒性	
2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	
EC50/48h	0.17 mg/l (オオミジンコ)
EC50/72h	0.42 mg/l (イカダモ)
LC50/Fisch	>0.57 mg/l (ゼブラフィッシュ)
NOEC	>0.39 mg/l (オオミジンコ)

残留性・分解性	関連情報なし
生体蓄積性	関連情報なし
土壌中の移動性	関連情報なし
その他の情報	原液や大量の本品を地下水、水路や下水装置に混入しないようにすること。

水生毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
その他の情報	原液や大量の本品を地下水、水路や下水装置に混入しないようにすること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	汚れていない包装等は家庭用ごみとして処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	非該当
国連分類	危険物質に該当しない

国内規制	
陸上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
海上規制情報	非危険物

15. 適用法令

労働安全衛生法	
労働安全衛生法第 57 条の 2 に規定される通知対象物	2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。